

「ミュージックフェスティバル2012」の反省と課題 まとめ

1、観客席から（お客様の目から）ご覧になった範囲で、どのように思われましたか。

①「おはようコーラス」について

◎ステージと客席和やか。工夫された内容で楽しい。アトラクションとして楽しませるステージだった。
△客席ややクール。明るく楽しい雰囲気な反面アトラクションの高さについていけない。長かった。

②「グループ合同演奏」について

◎良い企画だった。器楽演奏で歌えて良かった。客席でも歌える機会が増えた。フェスティバル全体を盛り上げた。ミュージックの演奏、歌の雰囲気とピッチリ。「華」があり交流の場の意味あり。「にわか合唱団」とは思えないきれいなハーモニー。声楽と器楽のコンビが魅力UP。各グループ特徴あり楽しい。
△入退場まのび、楽しめている感じも微妙。

③最後の全体合唱について

◎観客も楽しい一時。会場一体感あり。少年少女とティーンと会場すばらしい。最年少～最高齢？幅広く楽しめる合唱で最後にふさわしい企画。誰もが歌える曲、子ども達の歌声も良かった。MFを象徴する和やかで穏やかな雰囲気を創出。少年少女とティーンの共演良かった。
△ティーンと少年少女のステージにも思えた。全体合唱としての呼びかけもっと必要

④ミュージックフェスティバル全体の印象

◎良い雰囲気。新企画グループ演奏も聴きごたえあり。進行スムーズ ゆっくり楽しめた。男声コーラスの歌声印象的。合同演奏は全体を引き締める効果あり。パルup 進行スムーズ、一般客への自由席の配慮が良かった。若い人達増え、音楽を通して共に活動でき素晴らしい。各団が日頃の練習成果をしっかりと発表する事がMFを盛り上げる最大の力、おはようコーラスや合同演奏はそれを後押し。
△お客様少ない。空席目立った。色々詰め込みすぎ、もう少し簡素に。会場に残り聴きあう事が徹底出来ない事が毎年寂しい

2、貴団体さんとして（団の行事として）、どのような印象をお持ちですか。

①貴団の演奏のできばえ・団員さんの盛り上がりなどはいかがでしたか。

- ・「とてもよかった」が12団体（アップルパイ・少年少女・やまぶき・ゆーてみ・愛・茶摘み・アポロ・ティーン・星の手紙・Da-uovo・ガオーチ・ジエリカ）
- ・「まずまずであった」が15団体（マノ・詩音・宇治混・東雲・ミュージック・ハーモニー・おぐらの・赤とんぼ・ヴいおん・せせらぎ・E-Ensemble・紫陽花・Rロール・マドリヤ・朝霧）
- ・「やや盛り上がり欠けた」が1団体（パリオデー）

3、演奏や演出などに、特に印象に残った団体がありましたか。

- ・見習いたい団体9団体（ジエリカ・Da-uovo・アポロ・茶摘み・星の手紙・詩音・ヴいおん・アップルパイ・少年少女）
- ・優れた団体名8団体（アップルパイ・少年少女・星の手紙・宇治混・ジエリカ・ハーモニー・Da-uovo・東雲）

4、何人の団員で、おおよそ何人くらいお客さんを動員されたでしょうか。

- ・団員1人当たり1人以上が10団体（アップルパイ、少年少女、ハーモニー、赤とんぼ、愛、茶摘み、アポロ、E-Ensemble、Da-uovo、朝霧）
- ・団員1人当たり1人以下が15団体（マノ、詩音、宇治混、東雲、やまぶき、ゆーてみ、ミュージック、おぐらの、ヴいおん、せせらぎ、ティーン、星の手紙、紫陽花、マドリヤ、ガオーチ） 不明1団体 合計673人

5、座席ゾーンの終日で設定しましたが、団員さんの着席率おおよそ何割？

10割着席1団体、9割着席6団体、8割着席7団体、7割着席2団体 6割着席1団体、5割着席3団体、4割着席2団体、3割以下着席6団体、

6、その他

◎来年もグループ演奏を。お客様呼びやすくなるような大きなグループ演奏を。毎年色々な企画、準備、忙しい中有難う。新しい企画は早く周知を（総会で提案）。会場で弁当販売すれば着席率UPでは具体的な案はないけど宇治MFならではの特色出せるもの・MFを一層盛り上げる為1-17な「賞」を設ける。

△グループ演奏いらない、事前練習時間もったいない。

（以上）